2011 年 3 月 23 日

各　位

会 社 名　　日本たばこ産業株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　木村　宏
（コード番号 2914
東証・大証・名証 第一部、福証・札証）
問合せ先　　ＩＲ広報部（TEL 03-3582-3111（代表））

# 東北地方太平洋沖地震による当社グループへの影響について（第 2 報）

東北地方太平洋沖地震により被災されました皆さまに心からお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

当社におきましても、地震が発生しました 3 月 11 日に社長を対策本部長とした全社危機管理対策本部を設置し、復旧に向けた支援と情報の収集、対応策の検討等を行っておりますが、本年 3 月 14 日のお知らせ以降、現時点までに確認できました被害状況および製品供給の状況につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 被害の状況について

(1) 人的被害の状況について

当社グループ社員のうち、3 名について安否の確認ができておりません。
引き続き、安否の確認に努めてまいります。

(2) 事業所等の状況

当社国内たばこ事業における事業所等の被害状況および現在の対応状況は次の通りです。

① 支店・営業所等

盛岡支店・仙台支店・水戸支店・宇都宮支店の機能は復旧いたしましたが、これらの支店管内 3 ヶ所の営業所（釜石・石巻・いわき）が機能停止となっております。
また、仙台受注センターにおいても建物への被害等により受注機能が停止しておりますが、現在のところ、臨時の受注センターを当社本社ビル内に設けることで対応しております。

② 流通基地

当社グループ会社であるＴＳネットワーク（株）の青森・盛岡・宇都宮の流通基地の建物は復旧いたしましたが、仙台・水戸の 2 ヶ所の流通基地は建物の被害を受けており稼動を停止しております。これらの流通基地のいずれにおいても物流の停滞の影響を大きく受けております。

③　製造工場

北関東工場（宇都宮市）および郡山工場の建物・機械等に被害を受け、稼働を停止しております。

④　半製品工場

友部工場（笠間市：緩和刻製造）および東日本原料本部（須賀川市：中骨刻製造）の建物・機械等に被害を受け、稼働を停止しております。現在、緩和刻については平塚工場にて代替製造を行うとともに、当社グループの海外製造拠点からの代替調達を予定しております。中骨刻についても当社グループの海外製造拠点からの代替調達を予定しております。

⑤　材料品工場

当社グループ会社である日本フィルター工業（株）の多賀城工場が被災し、現在でも建物への立入りが禁止されております。同工場で製造するフィルターについては、同社の羽村工場（東京都）・津幡工場（石川県）・田川工場（福岡県）での代替製造の準備を進めております。

※上記のうち、北関東工場は計画停電の対象地域となっており、復旧に影響を受けております。また被災はしておりませんが、平塚工場・日本フィルター工業（株）羽村工場も計画停電の対象地域となっており、操業に影響を受けております。
なお、当社グループ会社の富士フレーバー（株）も計画停電の対象地域となっておりますが、同社工場（東京都）は自家発電設備を備えていることから、電力供給による稼働への支障はございません。

2. 製品供給の状況について

当社国内たばこ事業においては、製品の供給に最大限の努力を行っているところでありますが、現下の燃料不足、物流の停滞などの影響を受け、製品輸送に影響が生じており、地域によっては在庫切れとなっている製品がございます。

一方、半製品ならびに材料品の輸送におきましては、物流の停滞の影響を受けており、また材料品調達先におきましても、今回の地震による生産設備への被害・計画停電等の影響を受けている状況にあることから、当面は安定的な調達に支障を来すことが想定されます。加えて、被災した当社グループの一部工場等の機能が復旧するには相応の期間を要するであろうと考えており、今後、製品によっては、製造が滞ることも予想されます。
これらの状況を踏まえ、今回の被災による製品供給への影響を最少化すべく、現在、半製品・材料品の代替調達を進めると同時に、安定した製品の供給体制を検討しているところであり、かかる対応策等が決定しましたら速やかにお知らせいたします。

お客様ならびにたばこ販売店様には、大変ご不便とご迷惑をおかけすることを深くお詫び申し上げます。

3. 業績への影響について

今回の地震による当社グループへの影響が判明し、業績等への影響が重大であると見込まれると判断された場合には、速やかにお知らせいたします。

以上